

## 議 事 録

日時：2004年6月2日（水） 15:00～16:30

会場：JAF岩手支部2F会議室

出席：中村委員長（宮城支部）、藤村顧問、佐々木委員（岩手支部）、伊藤氏（岩手支部代理）、伊藤委員（秋田支部）、仲野委員（山形支部・審査委員会部会長）、菅野委員（福島支部）、日向委員（ダートトライアル部会長）、小野事務局長、

議案：第1号 第105回議事録（案）の承認

第2号 2004年度活動状況について（JMRCオールスターについて）

第3号 継続審議事項（規約改定）について

第4号 その他

報告： 全国協議会  
各支部会  
各専門部会  
その他

議事録 中村委員長が議長会議は進行した。事務局より欠席委員（委任状出席）の報告がなされた。岩手支部の佐々木委員が遅れるので伊藤氏を代理にとの連絡があった事が報告された。

議案 出席委員により確認が行われ承認された。

議案 審査委員会より各県より1名の代表者を出してもらい部会を開催したい。尚都合がつけば審査委員会のメンバーにも出席して欲しいとの提案がなされ代表者の選考が行われた。青森：佐々木和貢氏、岩手：藤村幸雄氏、秋田：加藤正美氏、宮城：佐藤栄一氏、山形：仲野部会長、福島：菅野副部会長、以上の推薦があり承認された。JMRCオールスターに積極的に参加する事、委員長より特にダートトライアルは来年東北で開催を予定しているだけにがんばって欲しいとの事であった。JMRCオールスターとJAFカップの同時開催の件が出て受けるかどうかについて検討され、福島支部としては多少の問題はあるかもしれないがJMRCオールスターを引き受ける以上共催も受けるとの事であった。続いて現状報告がなされた。ダートトライアル：JAF戦は50～60台 JMRC・Jr戦は30～40台。ジムカーナ：JAF戦70台強ただしJMRC戦とWタイトル。Nクラスが増えそうな見通しである事。ラリー：各県警に道路使用許可の緩和が支持され地方行政や行事等に絡んだ競技会が開催しやすくなった事等が報告された。

議案 最初に事務局より審議内容の説明がなされ、委員長より各支部で9月位までに意見を出して欲しいとの事であり了承された。特にJMRCの今後のあり方等に付いての議論で根幹に関わる事であり十分に議論していくべきとの事であった。

議案 特になし

報告 JMRCオールスターの開催をする事、議事の報告は前回と6月23日をあわせて報告する事。

報告 青森：支部会を開いて支部会費を集めている事。

報告 ダート：全日本に向かってコースの改修を行っている事と事務局の案内等で迷惑をかけた事等が報告された。

報告 事務局より、今年度のクラブの加入状況が報告され、未加入のクラブに声がけを支部・部会よりお願いされた。賦課金・協力金に付いては競技会の参加状況が厳しい事とジムカーナのJAF/JMRCの同日開催が多く減収が予想される事が報告された。

議長により委員会の閉会が宣言され会は閉会した。